

事業評価書

施設名称	松山歴史公園	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
所在地	酒田市新屋敷36-2	評価期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人まちづくりnet松山 電話番号 0234 - 62 - 2010	施設所管課	企画部 文化政策課 電話番号 0234 - 24 - 2994

年数	年度	1年目	令和3年度	2年目	令和4年度	3年目	令和5年度	4年目	令和6年度	5年目	令和7年度	合計
施設開館数(日)			290		308		309		303			1,210
利用者数(人)			7,548		10,678		15,260		11,827			45,313

収支状況

単位:円

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理業務	27,745,000	28,857,074	27,745,000	27,479,496	27,745,000	28,222,126	27,740,000	27,783,058	28,270,000	0
	利用料金	1,270,000	892,690	1,270,000	987,930	1,270,000	1,724,570	1,270,000	1,310,630	1,800,000	
	事業収入	0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	
	雑収入	5,000	1,494,384	5,000	17,966	5,000	27,556		2,428	0	
	指定管理料	26,470,000	26,470,000	26,470,000	26,470,000	26,470,000	26,470,000	26,470,000	26,470,000	26,470,000	
	自主事業	20,000	30,446	20,000	28,203	10,000	94,052	25,000	231,604	55,000	
計	27,765,000	28,887,520	27,765,000	27,507,699	27,755,000	28,316,178	27,765,000	28,014,662	28,325,000	0	
支出	指定管理業務	27,745,000	27,805,199	27,745,000	25,802,001	31,475,000	28,209,635	29,520,000	27,317,761	28,270,000	0
	人件費	13,360,000	13,755,840	13,360,000	11,218,614	13,360,000	13,323,480	13,360,000	13,402,853	13,660,000	
	物件費ほか	14,385,000	14,049,359	14,385,000	14,583,387	18,115,000	14,886,155	16,160,000	13,914,908	14,610,000	
	自主事業	20,000	18,041	20,000	27,913	10,000	43,122	25,000	95,439	55,000	
計	27,765,000	27,823,240	27,765,000	25,829,914	31,485,000	28,252,757	29,545,000	27,413,200	28,325,000	0	
収支	指定管理業務	0	1,051,875	0	1,677,495	▲ 3,730,000	12,491	▲ 1,780,000	465,297	0	0
	自主事業	0	12,405	0	290	0	50,930	0	136,165	0	0
	全体	0	1,064,280	0	1,677,785	▲ 3,730,000	63,421	▲ 1,780,000	601,462	0	0

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
------	----	------	------	-------

1 履行状況の評価				
1 業務執行に関する事項				
(1) 業務執行体制	1	業務執行体制(指揮命令系統、業務責任者等)が明確になっているか	○	○
(2) 人員の配置	1	施設の管理運営に要する人員を効率的に配置しているか	○	○
(3) 有資格者の確保	1	指定管理業務を遂行する上で必要な有資格者を確保しているか	○	○
(4) 職員研修の実施	1	職員の指導・研修が適切に行われているか	○	○
(5) 労働環境・条件	1	適切な労働環境や条件が確保され、労働関係法令が遵守されているか	○	○
(6) 人件費の水準	1	正規職員に対し、標準人件費の水準以上の賃金が支給されているか	○	○
2 業務手続に関する事項				
(1) 委託の管理	1	市への承認手続、報告書等による履行確認等がなされているか	○	○
(2) 取扱説明書の整備保管	1	設備・機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	○	○
(3) 管理記録等の整備保管	1	業務日誌や点検記録、修繕・故障履歴等が整備・保管されているか	○	○
(4) 報告書等の提出	1	業務報告書、事業報告書、事業計画書等が適切に提出されているか	○	○
3 施設の維持管理に関する事項				
(1) 点検・保守	1	施設・設備の点検・保守は確実に実行されているか	○	○
(2) 清掃・環境保全	1	清掃・環境保全(植栽、廃棄物処理等)が適切に行われているか	◎	◎
(3) 保安・警備	1	防犯対策やマスターキー等の鍵の管理は適切に行われているか	○	○
(4) 備品等管理	1	市で準備した備品等に不足がなく、適切に管理されているか	○	○
(5) 施設・設備修繕	1	リスク分担に基づき、修繕は適切に行われているか	○	○
4 法令遵守・安全対策に関する事項				
(1) 法令の遵守	1	法令等で定められた書類を遅滞なく提出されているか	○	○
(2) 個人情報の取扱い	1	個人情報の漏洩、滅失等、適正な管理のため必要な措置を講じているか	○	○
(3) 安全対策の確保	1	事故防止や避難訓練などの対策が適切に確保されているか	○	○
(4) 緊急時の対応	1	緊急時の連絡網や対応マニュアル等が整備されているか	○	○
			点数(標準点 19)	19.5
			総括評価	A

《指定管理者の自己評価》

歴史公園の指定管理は9年目を迎え、スムーズに運営されております。しかし、昨今の物価等の高騰の折り8年前から余り変わらない給与の為に職員の方々からは人件費をあげてほしいとの要望もあります。施設の管理のための再委託や点検・保守に関しても従前通りです。また、歴史公園と松山文化伝承館及び松山城址館等の施設につきましては、環境美化に力を注ぎ、入館者に快適な環境を提供するよう心がけております。更に、入館者への安全対策のためには、緊急連絡網の整備、6月と1月の2回の消防訓練・避難訓練を実施しております。

《施設所管課の評価》

施設設備の故障等が起きた場合の報告が徹底されるようになり、安全対策も適切に行われています。職員の研修についても外部の研修に参加するなど積極的に行われています。環境美化についても、力を注いでいることが見受けられます。引き続き適切な業務執行と施設管理を行ってください。

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
<b>2 サービスの質の評価</b>				
<b>1 施設の運営に関する事項</b>				
(1) 開館日等の遵守	1	開館日・開館時間は守られているか（臨時開館等の手続は適正か）	○	○
(2) 使用許可の手続	1	施設の使用許可は条例等に従い適切に行われているか	○	○
(3) 接遇対応の状況	1	利用者への接遇対応は適切に行われているか	○	○
(4) 情報発信	2	利用促進を図るため積極的な情報発信が行われているか	◎	○
(5) 利用者ニーズへの対応	2	利用者アンケート等を行うとともに、苦情や要望等に適切に対応しているか	○	○
<b>2 施設の利用に関する事項</b>				
(1) 施設の平等利用	1	一部の利用者への不当な利用制限や優遇措置は見受けられないか	○	○
(2) 利用料金の徴収	1	利用料金の徴収は適正に執行されているか	○	○
(3) 利用料金の減免	1	利用料金の減免手続は適正に行われているか	○	○
(4) 事業の実施状況	2	事業計画書にある事業が計画どおり実施されているか	○	○
(5) 利用状況	2	利用者数が前年度の実績（又は当初の目標）を上回った（又は達成した）か	△	△
<b>3 業務水準等に関する事項</b>				
(1) 要求水準の状況	2	指定管理業務の要求水準は達成できているか	○	○
(2) 経費節減の取組み	1	管理に係る経費を節減するための取組みはされているか	○	○
(3) 地元貢献	1	地元貢献に資する取組み（地元雇用・地元企業活用等）が行われているか	○	○
(4) 環境対策	1	環境に配慮した物品購入、省エネ、リサイクル推進等が行われているか	○	○
(5) 自主事業の状況	2	自主事業の質は妥当であり、利用者ニーズを捉えたものであるか	○	○
(6) 前年度評価の活用	2	前年度の評価を受けて、適切な改善が図られたか	○	○
<b>4 その他施設の性質又は目的に応じて必要と認める事項（指定管理者選定時の追加評価項目）</b>				
(1)	2			
(2)	2			
(3)	2			
(4)	2			
(5)	2			
点数（標準点 23）			23	22
総括評価			A	B
<b>《指定管理者の自己評価》</b>				
<p>数年にわたって猛威を振るった新型コロナウイルスも5類に移行したことで一段落ついたと安堵していたところ、先年7月の庄内地区等の大洪水によって再び入館者の流れが滞った感じがしました。しかし、当館といたしましては、企画展示の内容の充実と新聞等を利用し効果的な宣伝やSNSやフェイスブックで最新情報を積極的に発信しながら、宣伝と入館者増への努力を続けてきました。また、調査員は丁寧な説明に心がけ、そして館内照明や空調も適切でした。松山城址館についても、イベント企画も増加し、能楽ばかりではなく、軽音楽、ジャズ、落語、はたまた講演会など実施し、利用者の拡大につながってきました。また、歴史公園内の芝の管理、庭木の剪定などは適切に行っております。特に6月のお堀の睡蓮の花の開花の時期には多くの方々が訪れていました。</p>				
<b>《施設所管課の評価》</b>				
<p>来館者数が、伝承館・城址館ともに昨年の実績を下回っています。伝承館について過去の利用者数をみると、12月から2月までの利用者が比較的に少ないため、利用者が少ないと見込まれる月に対して、利用者の数が増えるような参加型のイベントや情報発信の方法についての検討を求めます。城址館については、クラフトフェアの中止によって利用者が減少した月を除くと全体としては昨年と同じ水準ではありますが、より利用者が増えるような事業等の検討を求めます。</p>				

評価項目	配点	評価基準	自己評価	所管課評価
<b>3 サービスの安定性の評価</b>				
1 収支状況	1	収支計画書（様式4の2）に基づき適正に運営しているか	○	○
2 区分経理の実施	1	指定管理業務と他の業務の経理区分が整理されているか	○	○
3 経理処理	1	交際費や食糧費の用途をはじめ、適正な経理処理が行われており、支払遅延の発生等はないか	○	○
	1	財務諸表は法令等に準拠して作成されているか	○	○
	1	損益計算書の数値が適正に収支決算書（様式19の1）に表示されているか （数値が一致していない場合は対応関係の説明を求めること）	○	○
4 現金等の取扱い	1	現金や金券の取扱い、通帳の管理は適切に行われているか	○	○
5 団体の経営状況	1	団体の経営状況は良好であるか	○	○
	1	偶発債務・簿外債務等の存在が指摘され、財務健全性が脅かされていないか （監査報告書により確認）	○	○
	1	事業の存続を脅かす異常事項が指摘されていないか（監査報告書により確認）	○	○
点数（標準点 9）			9	9
総括評価			A	A
<<指定管理者の自己評価>> 世界情勢が次第にきな臭くなってきたのを感じる年でした。ウクライナ紛争やイスラエルのガザ侵攻のあおりを受け、中東の石油事情の悪化、電気料金等の値上げなどによってこの小さな伝承館も諸経費が逼迫している状況です。とくに電気料金の高騰は歴史公園全体の経費の圧迫につながってますし、従業員の給与等も値上げもできず、心苦しい思いでいっぱいです。それでも経費処理の遅れや支払いの遅延もなく、業者間とのトラブルもなく、健全な運用に努めてまいりました。		指定管理者自己評価実施日 令和 7 年 5 月 23 日		
<<施設所管課の評価>> 経費の処理について、引き続き遅延のない経理処理を行うよう努めること。 燃料費・光熱水費などの値上がりなどは、不透明な状況でありながらも経費削減や節電などに高い意識をもって取り組んでおり、引き続き、予算の不足や収支が悪化するなど運営面に影響がでないよう適正な管理に努めること。				
総合評価（各総括評価に基づく評価）				A
<<施設所管課による総合評価>> 経費削減や節電、適切な空調設備の管理など、支出を抑えることを意識して施設管理や、清掃や施設の美化については積極的に行われています。調査員も外部の研修に参加するなど研修にも力をいれ、利用者や地域住民が気持ちよく施設を利用できるようにも配慮しており、施設設備の故障等も報告が徹底されるようになりましたので、これらは維持・向上に努めてください。 その一方で昨年度と比較して、入館者の減少が見受けられます。入館者の増加とともに入館料・施設使用料についても高い意識を持ち、適切な収支の管理を行ってください。		評価実施日 令和 7 年 6 月 18 日		
指定管理者選定委員会評価				A
		評価実施日 令和 7 年 7 月 14 日		
包括協定、年度協定及び仕様書に沿って、おおむね適正な施設運営がなされている。引き続き、企画やイベント等を通じ、利用促進に向けた取り組みを進めていただきたい。				

## ≪評価区分≫

### 【個別評価項目における指標】

- ◎ : 要求水準を上回って達成できた。
- : 要求水準を達成できた。
- △ : 要求水準の一部未達成のものがある (概ね達成できた)
- × : 要求水準を達成できなかった。
- : 要求水準に該当項目なし

### 【統括評価における指標】

個別評価項目について、下記の通り計算した点数の合計で判断する。

- ◎ : 配点×1.5
- : 配点×1
- △ : 配点×0.5
- × : 配点×0

- A : 優良 (点数の合計 $\geq$ 標準点 $\times$ 1 となる場合)
- B : 良好 (点数の合計 $\geq$ 標準点 $\times$ 0.9 となる場合)
- C : 課題有 (点数の合計 $<$ 標準点 $\times$ 0.9 となる場合)

### 【総合評価における指標】

- A : 優良 (全統括がB以上であり、かつAが2つ以上) ※ただし、「3サービスの安定性の評価」はAであること。
- B : 良好 (全統括がB以上)
- C : 課題有 (統括に1つでもCがある)

### 【選定委員会評価における指標】

- A : 優良 (総合評価においてB以上であり、利用者アンケートの結果や外部意見を踏まえ総合的に「優良」と判断した場合)
- B : 良好 (AとCの間)
- C : 課題有 (総合評価がCの場合、Bであるが指定管理業務に影響を及ぼす課題・問題点が見受けられると判断した場合)

※評価対象外 (利用料金制を採用していない、自主事業を実施していない場合の関係項目の未評価) については、空欄とすること